

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月29日

団体名 三土市倶楽部

代表者 和泉 秀明

構成員 17人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。岡崎市が進める中心市街地活性化施策「くるわ戦略」上にある康生・シビコ西広場。その木立のある公共空間を活用し、ステージパフォーマンス、地域産品などの販売を展開する現代版“楽市楽座”。世代を超える緩やかな交流の場を設け、都心のオアシスとして高齢者、障がい者、外国人を含めた広い世代による新たな賑わいを創出し、地域社会のコミュニティ向上を図ることによってまちづくりを推進することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは？	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
R7. 4～7月	シビコ西広場	地域高齢者はじめ 福祉施設利用者、 市民活動団体出演者	4月 300名 6月 190名 7月 130名	ステージ出演:障がいをお持ちのお子さまダン スチーム含めのベ23団体、マルシェ:福祉事業 所含め 25 軒(うち新規 8 軒) ※5月雨天中止
R7.9月～11月	シビコ西広場	市民活動団体出演者 近隣住民	10月 320 名 11 月 250 名	ステージ出演:岡崎空襲を題材にした紙芝居、市 内手話サークル、ビーンズ含めのベ17組、マル シェ:のベ17組 ※9月荒天中止
R8. 2. 8	洞愛昇殿	近隣住民、施設会員	200名	※出前ミニイベント 出演7組、出店11軒
R8. 3. 25	中央包括支援センター	近隣住民、施設利用者	75名	※慰問ミニイベント 出演4組、出店 3 軒
R7. 4～R8. 3 月	シビコ西広場	近隣住民	300 名	資源回収 地域のミニ拠点(市に登録)

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。＜ex.自然環境＞

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

岡崎市福祉協議会のご協力を得て、障がいをお持ちでさまざまな活動をされている団体にも参加いただき、市民との交流によって福祉への理解を深めることができた。あわせて市内中央包括センターへの出前ミニイベントや、施設利用者さまの参加(令和8年度に実施)も実現するなど、活動の幅やネットワークの拡大に寄与することができた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

近隣住民、特に高齢者の方々が定期的に集まって情報交換される場として定着し、まちなかの高齢者居場所づくりができた。さらに障がい福祉や異国文化に触れ、それぞれの立場を理解いただけた。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。